

宮城県感染症発生動向調査情報

- 2018.6.18～2018.6.24 - 第25週 -

平成30年6月28日発行

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当たり

疾 病	保 健 所							宮 城 県 (含む仙台市)						
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼	仙台市 患者数	患者数	累計	第22週	第23週	第24週	第25週
水痘	2 0.40	4 0.40	4 0.80		2 0.67			9 0.33	21 0.36	587	○	レ		
流行性耳下腺炎								3 0.11	3 0.05	96				
感染性胃腸炎	42 8.40	61 6.10	25 5.00	24 12.00	13 4.33	24 4.80		183 6.78	372 6.31	7,152	◎	◎	◎	◎
手足口病	1 0.20	1 0.10	3 0.60		3 1.00	1 0.20	26 13.00	17 0.63	52 0.88	365	○	○	○	○
伝染性紅斑			1 0.20			1 0.20		22 0.81	24 0.41	179				
突発性発しん	2 0.40	2 0.20	3 0.60		2 0.67	2 0.40		21 0.78	32 0.54	695	レ	○	○	○
ヘルパンギーナ		3 0.30						11 0.41	14 0.24	72				
インフルエンザ					7 1.40				7 0.07	33,977	レ			
咽頭結膜熱	5 1.00	2 0.20	2 0.40		1 0.33	3 0.60	1 0.50	25 0.93	39 0.66	536	○	○	○	○
流行性角結膜炎	1 1.00	8 2.67						1 0.17	10 0.83	91				
急性出血性結膜炎									0 0.00	0				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	47 9.40	22 2.20	2 0.40	6 3.00	4 1.33	37 7.40	2 1.00	90 3.33	210 3.56	4,806	◎	◎	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)									0 0.00	2				
無菌性髄膜炎									0 0.00	0				
マイコプラズマ肺炎				1 1.00					1 0.08	81				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00	1				
RSウイルス感染症	5 1.00	7 0.70	1 0.20			2 0.40		25 0.93	40 0.68	821	○	○	○	○
感染性胃腸炎(ロタウイルス)						1 1.00			1 0.08	29				
拡 張 疾 病	マイコプラズマ肺炎(小児科)		1						2					
	川崎病													
	不明発しん症								4					

◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意
○: 発生または流行について、今後の情報に留意
レ: 発生が少なくなっている傾向

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告)はありません。

2. 全数報告疾病

- 1類感染症: 報告なし
- 2類感染症: 結核(患者(確定例))
 石巻管内 男性1名、女性1名
 大崎管内 男性1名
 結核(無症状病原体保有者)
 気仙沼管内 男性1名
 仙台管内 男性4名、女性2名
- 3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症(O166)
 大崎管内 男性1名、女性1名
- 4類感染症: A型肝炎
 塩釜管内 男性1名(第24週)
 仙台管内 女性1名
 レジオネラ症
 仙台管内 男性1名
- 5類感染症: 侵襲性インフルエンザ菌感染症
 塩釜管内 男性1名(第24週)
 侵襲性肺炎球菌感染症
 塩釜管内 男性1名
 仙台管内 女性1名
 水痘(入院例)
 大崎管内 女児1名※
 梅毒
 石巻管内 男性1名
 登米管内 男性1名
 仙台管内 男性1名(第24週)
 女性1名(第24週)
 百日咳
 仙台管内 女性1名

※女児は6歳未満

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

- 【定点把握対象疾患】
 [手足口病]
 気仙沼管内で警報レベルを継続中です。
 [A群溶血性レンサ球菌咽頭炎]
 仙南管内で警報レベルを継続中です。

【病原体検出情報】
 ~宮城県保健環境センター~
 報告なし

~仙台医療センターウイルスセンター~

	確 定	中 間 報 告	
	第22週採取分 (5.28~6.3)	第23週採取分 (6.4~6.10)	第24週採取分 (6.11~6.17)
RSウイルス	2件	1件	1件
ヒトメタニューモウイルス	2件	3件	3件
アデノウイルス	0件	4件	0件
ライノウイルス	1件	0件	0件
パラインフルエンザウイルス3型	2件	2件	3件

4. 今週のコメント

【手足口病】
 乳幼児を中心に、手や足、口の中などに水泡性の発疹ができる急性ウイルス性の感染症で、夏季に流行がみられます。患者の咳、くしゃみなどの飛沫や便に排出されたウイルスで感染が広がります。県内では、今週患者数の増加がみられ、気仙沼管内で警報基準値を超えています。今後流行期を迎えることから、手洗い、うがいなどの予防対策を心がけてください。

【A型肝炎】
 A型肝炎ウイルスの感染による急性ウイルス性肝炎です。宮城県では第25週まで3例の患者報告がありました。患者はすべて成人で、発熱、黄疸、肝機能障害などの肝症状が認められています。感染経路は、汚染された食品や水を介して経口的に感染します。予防には、手洗いなどの一般的な予防法に加え、ワクチンによる積極的な予防法が推奨されています。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)
 電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362
 HPアドレス: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans/kansens-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

